
ほにゃ、ほにゃ、本屋

春日まりも

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ほにゃ、ほにゃ、本屋

【Nコード】

N4774N

【作者名】

春日まりも

【あらすじ】

「ほにゃ」って打って変換したら、「本屋」って出るんだぜ！

駅出たあとの思いがけない雨。
待ち人の遅刻報告受けたあと。
嫌なことあつた帰り道。
ただただ暇、オンリー暇なとき。

私の足はフラフラと
いつのまにかいた本屋さん

財布を確認してみても
あれ？ 五百円しかないぞ？
買う気がなくても
気軽によれる、いれる
それが本屋さんなのだ

自分が興味あるコーナー
何気なく手に取る一冊の本
周りには自分と同じようにする同志たち
包装越しに
裏のあらすじを読み読み
無駄に何冊も
同じ行動を endless

何故かそれだけでほっとして
何故か幸せな気分になれる

本屋さんを包む不思議な空間は
私たちを

知らぬうちに癒してくれる

大好きな本たち

それがいっぱいある所だから

必然的に本屋さんも好き

今日も私は

何も考えず

ただ、本屋さんへと出掛けました、とき。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4774n/>

ほにや、ほにや、本屋

2010年10月8日15時23分発行